



マラナ・タ



「マラナ・タ」…アラム語で『われらの主よ 来たりませ』という意味の祈りの言葉です。

第31号 2015年 10月30日発行 〒406-0036 笛吹市石和町窪中島190-2 TEL (055) 262-3880

“風 としずくの冒険”

ばら組 高木 美穂

「どうしてあめはひとつひとつのしずくなのに、たくさんあつまるとみずたまりになるの？」秋の長雨が続いたある日の、子ども達からの一言でした。一方、久しぶりの秋晴れの園庭からは「秋の風は気持ちがいいね♪風になってかけっこしようよ」という秋の心地よさを身体いっぱい感じて遊んでいる子ども達から楽しそうな声が聞こえてきました。

プレストンこども園では、遊びを大切にされた保育が展開されています。生活の中の“発見”は、1つの遊びのきっかけでもあります。その発見を子ども達と教師が大切にすることで「しずく集めをしてみよう！」をきっかけに“ポタンポタン”と可愛らしいしずくの音を表現したり、また、目に見えない風を感じて、走ったり、友だちと手をつないで回ったりと、まるで風が目に見えるかのような、それぞれ子ども達の感性を活かした表現遊びも楽しみました。さらにこども園探検、運動会での大冒険へと繋がっていったのです。

この発見と遊びからも感じるように、子ども達の感性はとても豊かです。運動会がこの感性を活かした楽しい活動となったことで自信を持ち、毎日運動会ごっこが繰り返されています。こども園では友だちに跳び箱の跳び方を教えたり、速く走れる方法を考えたり…。「楽しい」経験の中で育つことの大切さを改めて感じさせられています。

幼年期の子ども達は、あふれる感性を十分に発揮して遊ぶことで万物からの学びも深められます。これからも神様からの賜物である感性を活かした日々を大切に過ごしていきたいです。



クリスマスの おはなし



“クリスマス”とは、イエス・キリストの誕生記念日です。ラテン語で「キリストを礼拝する」を意味しています。

イエス様は、およそ2千年前に私達の救い主としてお生まれになりました。初めに、貧しい羊飼達達が天使様から救い主のご誕生間近というお告げを受けて、星に導かれて歩き始めます。一方、同じ様に星に導かれてイエス様のご誕生をお祝いするため、3人の博士達が“救い主のお生まれになる場所”を目指していました。彼らはいずれも当時の人々から「貧しい」「異邦人」として仲間はずれにされていました。

導く星が示したのは、ベツレヘムの馬小屋でした。その場所は、きらびやかでも贅沢な場所でもありません。そのような場所で、救い主はご誕生されたのです。また、その一生も、華やかさや名誉とは縁のないものでした。そして、貧しさの中にある人、寂しい人、病気の人と共に生きられ、生きるこの意味すら見失った現代の人々にまでも、その意味を与えて下さっています。

今年もあと2ヶ月。

クリスマスは、神様から私達への最高の贈り物でもあるイエス様のお誕生を共に祝いし喜びあう時なのです。



園長コラム



“背負い、背負われて”

園長 大木正人

カトリック教会の聖人キリストフォロスは、旅の安全を守る守護者です。杖を手にした巨人が幼い子供を背負っている姿のメダルは欧米では運転手のお守りです。彼は世界一強い人に仕えたいと仕官しますが果されません。ある嵐の夜、彼は川を渡らせてほしいと訴える子供と出会い対岸を目指します。徐々に流れは激しくなり、背中の子供はだんだん重くなります。ようやく着いた対岸で「なんて重い子供なんだ！」とつぶやいた彼に、その子はこう応えます。

「世界の重さを担っていますから…」その子こそキリストであり、キリストフォロスは終生従ったという伝説。

時代という奔流にさらされている私達にこの伝説は教えます。キリストフォロスは「世界よりも重い」子供を背負い足下を確かめつつ歩いたからこそ激流を乗り越えて対岸にたどり着けた。守っていると思っていたものに、実は彼が守られていた。「1人の子供といえども嵐の川を渡らなければならない時がある。その時、その子供を背負うならばそこにキリストとの出会いがある」と、ある人は言っています。

おいでよ！ 子育て支援センターえいわ



子育て支援センターえいわです。ご利用は、就学前のお子様とご家族です。ご利用、お待ちしております。

《ご利用案内》開所日：平日の9:00~17:00（土日、祝日及び年末年始は休館します）

ご利用料金：無料（但し、制作にかかる材料費・飲食等自己負担有り）

～ 曜日ごと、イベントが異なります。ご注意下さい

毎週月曜日 : Rieのへや（わらべうた）

毎週火曜日 : 英語・韓国語遊び

毎週水曜日 : メイプルキッズ&DROP IN

毎週木曜日 : 音楽で遊ぼう（春日居めぐり情報ステーション）

～ 今月のお知らせ ～

特別メニュー 手作り教室 11月 6日, 12月 4日（金）10時～12時 材料費3千円等
 ipad講習会 11月12日10時30分～12時, 12月10日（木）15時～ 定員10名
 第3回子育て講演会 12月11日（金）10時30分～12時 定員50名
 体操教室

11月の予定

月	火	水	木	金	土	日
	休				休	休
				13	休	休
				20	休	休
休				27	休	休

12月の予定

月	火	水	木	金	土	日
					休	休
					休	休
				Xmas 会	休	休
		休	24	25	休	休
	休	休	休	1月4日から開所します		

声・こえ・KOE

ある日、副園長のもとに緊急LINEが届きました。

ティンローン♪

『先日、小学校の遠足で万力公園へ行ってきた芽生子。担任の先生から、「mちゃん、自然の中での遊びの発想が本当に豊かですね」と、お褒めの言葉を頂きました。昨年まで、「幼稚園でヨモギの葉っぱは裏が白いつて教わった～」とか、拾ったものをせっせかボンドで貼付けて想像もしなかった飾りを作ったり etc…。幼稚園で教わったことや、森遊びが身体に染み付いている♪と思ったら、嬉しくなって先生にメールしちゃいました☆』と、卒園児のお母様。

副園長の返信『ねえねえ、もっと盛って！』

卒園生の近況を窺い知ることは、こども園の教師達の楽しみの一つです。こども園では、夢中でお制作をする姿が印象的なmちゃん。卒園後も創造力を働かせて楽しく日々を過ごしている様子、嬉しいです♪

そして返信が。ティンローン♪

『真面目な話は“盛る”のが苦手なんだけど』

…楽しいお話を掲載するため盛って、と依頼する方もする方ですが、真面目な話だから盛るのが苦手だという返信に笑っている副園長。

真面目に、とっても嬉しい近況報告でした。ありがとうございました。

（卒園児母 Y）



編集後記

あちらこちらに柿の実がなっているのが目に触れ、秋の深まりを感じるようになってきました。こども園では、サツマイモ掘りも盛大に行われ、収穫の秋を満喫しています。

我が家でも、じいじのうちからたくさんの柿が届け

られると、「やったー！！柿だ～♪柿、だ～いすき♡」と娘達は大喜び。本当に美味しそうにパクパクと食べるんです。

あっ、でも、ちょっと待って、そこの次女！！そ～んなに食べたら、またあの日のような、救急病院に行くほどの便秘ちゃんになっちゃうよ。（R）